

報道発表

公益財団法人電気通信普及財団

平成30年9月12日

平成30年度助成援助(5月期)を決定

公益財団法人電気通信普及財団(理事長 中山 進)は、平成30年度助成援助(5月期)の公募に対し、別紙のとおり援助を決定いたしました。

概要は下記のとおりです。

記

平成30年度助成援助(5月期)

(1)シンポジウム・セミナー等開催援助	11件	11,460千円
(2)長期海外研究援助	4件	99,255 USドル
(3)特別講義開設(2019年度開講分)	7件	5,466千円

以上

(参考)

1 シンポジウム・セミナー等開催援助

情報化社会の進展や情報通信の普及・振興に資するため、①情報通信の研究、普及・振興に関して学術的に寄与する会議等、②情報通信の普及、利活用の振興に社会的に寄与するシンポジウム・セミナー等のイベントの開催について、開催経費の一部を援助する必要があると認められるものに援助を行います。

2 長期海外研究援助

情報通信に関する研究(人文・社会科学分野及び技術分野)を行う研究者が、海外の大学又は研究機関の招聘を受けて、海外で長期間、優れた研究活動を実施するため、その経費の一部を援助します。

3 特別講義開設援助

大学又は大学院において、情報通信に関する特別講義(人文・社会科学分野及び技術分野)を新たに開設するため、その経費を援助します。

連絡先

公益財団法人電気通信普及財団事業部

担当: 事業部長 中川 一郎

電話: 03-3580-3414 メール: jigyoubu@taf.or.jp

URL: <http://www.taf.or.jp>

1.(1)シンポジウムセミナー等開催援助(学術分野)

(金額単位:千円)

No.	申込者	会議、事業名	援助金額
1	IEEE SMC 2018 実行委員会 実行委員長 畑 豊 (兵庫県立大学大学院 シミュレーション学研究科 教授)	2018年 IEEEシステム・マン・サイバネティクス国際会議	1,500
2	IEEE VR 2019実行委員会 実行委員長 清川 清 (奈良先端科学技術大学院大学 教授)	The 26th IEEE Conference on Virtual Reality and 3D User Interfaces (IEEE VR2019)	1,000
3	第33回コンピューター・ネットワークとその応用に関する国際会議(AINA-2019)実行委員会 AINA Steering Committee Chair 滝沢 誠 (法政大学 理工学部 教授)	第33回コンピューター・ネットワークとその応用に関する国際会議(AINA-2019)	1,000
4	24th Optoelectronics and Communications Conference (OECC2019) 運営委員会委員長 浜本 貴一 (九州大学 総合理工学研究院 教授)	24th Optoelectronics and Communications Conference/International Conference on Photonics in Switching and Computing2019 (OECC/PSC 2019)	1,000
5	FPT2018 実行委員会 委員長 佐野 健太郎 (理化学研究所 AICS プロセッサ研究チーム チームリーダー)	フィールドプログラマブル技術に関する第17回国際会議(FPT2018)	1,000
6	APMC 2018実行委員会 実行委員長 石崎 俊雄 (龍谷大学 理工学部 教授)	2018年アジア・パシフィックマイクロ波会議 (APMC 2018)	1,500
7	電子情報通信学会・通信ソサイエティ 革新的無線通信技術に関する横断型研究会 実行委員会 実行委員長 菊間 信良 (名古屋工業大学 教授)	電子情報通信学会・通信ソサイエティ:革新的無線通信技術に関する横断型研究会 Multiple I(MIKA)2018	460
8	ISCAS2019組織委員会 組織委員長 宮永 喜一 (北海道大学 教授)	2019年 IEEE回路とシステムに関する国際会議 (ISCAS2019)	1,000
9	第5回国際会議 ICT-DM2018 組織委員会委員長 曾根 秀昭 (東北大学 サイバーサイエンスセンター長 教授)	The 5th International Conference on Information and Communication Technologies for Disaster Management (ICT-DM 2018)	1,000
合計		9件	9,460

1.(2)シンポジウムセミナー等開催援助(社会貢献分野)

(金額単位:千円)

No.	申込者	会議、事業名	援助金額
1	一般財団法人全国地域情報化推進協会 理事長 利根川 一	地域情報化に必要なIoTデザイン人材の育成に係るセミナー	1,000
2	一般財団法人日本データ通信協会 理事長 酒井 善則	匿名加工情報連続セミナー(仮称)	1,000
合計		2件	2,000

2.長期海外研究援助

(金額単位:USドル)

No.	申込者	研究テーマ、受入れ機関等	援助金額 (USドル)
1	筑波大学 システム情報系 構造エネルギー工学域 助教 嶋村 耕平	深宇宙探査における宇宙機の通信ブラックアウト ・クイーンズランド大学 極超音速研究所(オーストラリア)	30,700
2	和歌山大学 経済学部 准教授 梁田 優	フィンテックの発展が金融サービス産業のエコシステムと規制監督体制に与える影響に関する研究 ・リトアニア銀行経済研究所、カナウス工科大学金融工学研究所(リトアニア)	18,362
3	(国研)情報通信研究機構 脳情報通信融合センター 脳情報通信融合研究室 研究員 池上 剛	運動意図の効率的な抽出を目的としたヒト運動制御機構の解明 ・コロンビア大学 ズッカーマン研究所(米国)	31,001
4	同志社大学 研究開発推進機構及び理工学部 特任助手 高原 まどか	生活の自由度の拡大に向けた遠隔教育が身体障がい者の心身に与える影響の評価 ・スタンフォード大学 Sleep and Circadian Neurobiology Laboratory(米国)	19,192
合計		4件	99,255

3. 特別講義開設援助

(金額単位:千円)

区分	大学名	特別講義名	援助金額
新規	徳島大学	ICTとイノベーション	535
継続	神奈川工科大学	IoTと知能情報処理技術論	695
継続	千葉大学	情報セキュリティ分析(入門・実践)	1,197
継続	筑波大学	ICTとビジネスシステムリスク特別講義およびビジネスシステムリスク特別演習	460
継続	信州大学	情報通信技術の発展と法制度	1,030
継続	情報セキュリティ大学院大学	サイバー・インテリジェンス	964
継続	摂南大学	IoT時代の経営情報学 - 情報社会における「まち」、「学校」、「企業」、「安全」を実現する新しい経営への挑戦	565
合計		7件	5,446